

9月25日：外国人投資家の売りでベトナム株は上昇

ベトナム株は続落、外国人投資家が売り越しを続け、投資家心理が悪化した。

VN指数は0.03%安の908.27ポイントで取引を終えた。

同指数は0.43%安の908.58ポイントで木曜日の取引を終えていた。

出来高は3億6120万株で売買代金にして6.3兆ドンであった。

239銘柄の下落に対して162銘柄が上昇した。

外国人投資家はホーチミン市場では1312億ドンの売り越しだった。ハノイでは15億ドンの売り越しだった。

Thanh Cong証券によると、VN指数が920-930ポイントに近づくトレンドが続くとする。

中長期的な目標で株への投資比率を50-60%に維持するべきだと勧めた。

BIDV証券によると、VN指数は第3四半期の経済指標の発表を前にしてボラタイルな動きになると予想する。

VN30指数は0.18%高の854.71ポイントで取引を終えた。

VN30指数の中では、16銘柄が下落、9銘柄が上昇。5銘柄は変わらずだった。

セクターごとでは、10セクターが下落、不動産、証券、小売、農業、ゴムなどが下落をした。

上昇したのは、卸売、保険、IT、鉱業、銀行、化学、プラスチック、飲食料品、水産加工、建設資材などであった。

多くの大型株は利益確定に苦しんだ。ビングループ(VIC)、ベトコムバンク(VCB)、モバイルワールドインベストメント(MWG)、ビンコムリテール(VRE)、マッサングループ(MSN)、ペトロベトナムガス(GAS)は下落した。

ハノイ取引所のHNX指数は0.14%安の131.52ポイントで取引を終えた。



木曜日には 0.7% 安の 131.71 ポイントで取引を終えていた。

出来高は 6270 万株で売買代金にして 9056 億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようにお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたします。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。